令和９年度

岐阜大学大学院医学系研究科

看護学専攻（博士後期課程）

学生募集要項

出願資格審査提出期間	令和８年 11 月 30 日（月）～12 月 4 日（金）
願書受付期間	令和９年１月 18 日（月）～22 日（金）
試験日	令和９年２月６日（土）
合格者発表	令和９年２月 24 日（水）
入学手続期間	令和９年３月中旬

インターネット出願には、マイページ登録が必要です。時間に余裕を持って出願してください。
また、インターネット出願サイトでの入力は、必ず志願者本人が行ってください。

なお、インターネット出願時に登録されたメールアドレスには、大学から入学試験に関する重要なお知らせが配信されますので、変更や削除の可能性がなく、日常的に確認できるメールアドレスを使用してください。

看護学専攻（博士後期課程）アドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー

【アドミッション・ポリシー】

博士後期課程では、看護学の高度な専門知識を有し、健康危機や高度化・複雑化する保健医療における課題を自律的に解決できる研究能力を備え、看護学の発展に寄与する人材を養成するため、以下の資質を備えた院生を求めます。

＜求める院生像＞

１．看護に携わる者としての高い倫理観、豊かな人間性を有する人
２．多様な場における学修や経験を通して培った基礎的研究能力を有する人
３．教育・研究及び地域や臨床など多様な場や機会において、組織の運営や企画の立案に主体的に関わり、リーダーシップ・マネジメント能力の向上に取り組む意欲を持つ人
４．地域包括ケアシステムの創出・改革に向け、他者と協働できる人
５．先端技術を活用して、次世代に求められる持続可能なケアシステムの共創を目指す人

【カリキュラム・ポリシー】

博士後期課程では、養成する人材像、ディプロマ・ポリシー、「岐阜大学大学院の教育課程編成・実施の方針」に基づきカリキュラム・ポリシーを設定し、学生が段階的に専門性・実践力・技術応用力を身につけられるよう、体系的に構成した授業科目を配置しています。

１．高度な専門知識を獲得し、多様な学問領域の理論と実践を統合し、包括的なケアシステムを構築する方法を学修する。
２．高度化・複雑化した保健医療の課題を地域包括ケアシステムの中で解決していくために、リーダーマネジメント能力を発揮する方法を学修する。
３．データサイエンスや、ICT、AI などの先端技術を活用し、多職種と協働して持続可能なケアシステムを創出する方法を探求する。
４．自律した研究者として研究を遂行し、研究成果を社会に還元していくための方法を学修する。

【ディプロマ・ポリシー】

博士後期課程では、教育目標「看護学の高度な専門知識を有し、健康危機や高度化・複雑化する保健医療における課題を自律的に解決できる研究能力を備え、看護学の発展に寄与する人材を養成し輩出する」を達成するために３つのディプロマ・ポリシーを掲げています。

１．高度な専門知識と研究能力
高度化・複雑化した保健医療の課題に対し、科学的根拠に基づいた解決策を提案することができる高度な専門知識と研究能力
２．リーダーシップ・マネジメント能力
様々な組織の運営や企画の立案において、地域包括ケアシステムを牽引する役割を果たせるリーダーシップ・マネジメント能力
３．イノベーション共創力
人を中心とした問題解決構造を理解し、データ解析、ICT、AI などの先端技術を活用して、効果的かつ持続可能なケアシステムを創出するためのイノベーション共創力

目　　次

Ⅰ．看護学専攻（博士後期課程）学生募集要項
１．募集人員 …… 1
２．領域・分野 …… 1
３．出願資格 …… 1
４．出願資格の認定 …… 1
５．出願手続 …… 2
６．受験上特別な配慮を必要とする志願者との事前相談 …… 4
７．入学者選抜方法 …… 10
８．合格者発表 …… 11
９．入学手続 …… 11
10.「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」管理の明確化 … 11
11. 個人情報の取扱い …… 11
12. その他 …… 11

Ⅱ．看護学専攻（博士後期課程）の概要 …… 13

Ⅲ．大学院設置基準第 14 条による教育方法の特例による教育の実施 …… 16

Ⅳ．長期履修制度 …… 16

Ⅴ．研究指導教員及び主な研究テーマ …… 17

Ⅰ．看護学専攻（博士後期課程）学生募集要項

１．募集人員

３名（外国人留学生も含む。）

２．領域・分野

専攻（課程）	領　　域	分　　野
看護学（博士）	地域包括ケア看護学	地域包括ケア看護学

※ 入学の時期は学年の初めとする。

３．出願資格

次のいずれかに該当する者とする（大学院設置基準第 14 条に準拠）。

① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び及び令和９年３月までに授与される見込みの者

④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

⑥ 外国の学校及び上記④の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において令和９年３月までに２年以上研究に従事する者で、本専攻において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

⑧ 本専攻において個別の出願資格審査により修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和９年３月までに 24 歳に達する者

４．出願資格の認定

出願資格⑦・⑧のいずれかにより出願しようとする者は、事前に出願資格の審査を受け、出願資格の認定を受ける必要がありますので、関係書類を次により提出してください。

なお、出願資格①～⑥の該当者は、事前に認定を受ける必要はありません。

提　出　書　類	補　足　説　明
1. 出願資格認定申請書（様式９）	履歴書を含む。

2.	学歴等に関する証明書	大学の卒業（卒業見込）証明書又は最終学歴の卒業（修了）証明書
3.	研究業績調書 （様式６）	現在までの職歴において、研究計画に関係する職務内容を記入し，公表論文がある場合は，その題目，共著者名，掲載誌名，巻，号（年），ページを併せて，黒ボールペンで記入してください。（1,000 字程度）
4.	研究歴を証明する書類	出願資格⑦の該当者 在職した全ての企業・機関等からお取り寄せください。
5.	研究生在籍証明書	出願資格⑦の該当者で大学の研究生としての経歴がある方 在籍期間が記載されたもの
6.	在職証明書	出願資格⑦の該当者で職歴のある方（在職中を含む。） 在職期間及び所属が記載されたもの
7.	大学の単位修得成績証明書または最終学歴校での学業成績証明書	出願資格⑧の該当者
8.	返信用封筒 （結果通知用）	760 円切手を貼付した長形３号（23.5 ㎝×12 ㎝）の封筒に本人の郵便番号、住所、氏名を記載すること。

＜注意事項＞

以下の理由で成績証明書等が提出できない者

指導要録の保存期間の終了、廃校、被災、その他の理由によって出身学校の調査書が提出できない者

単位修得証明書等と卒業証明書の提出をもってこれに代えることができます。

さらに、単位修得証明書等も提出できない場合は、学校長等が発行した単位修得証明書等が発行できない旨の証明書と卒業証明書をもって代えることができます。この場合、厳封する必要はありません。

(１) 出願資格審査書類の提出期間と審査通知

令和８年 11 月 30 日（月）～令和８年 12 月４日（金）17 時（必着）

(２) 提出方法

簡易書留速達郵便で、封筒の表に「医学系研究科看護学専攻（博士後期課程）出願資格認定申請書在中」と朱書きし、郵送してください。

(３) 提出先及び問合せ先

〒501-1194　岐阜市柳戸１番１

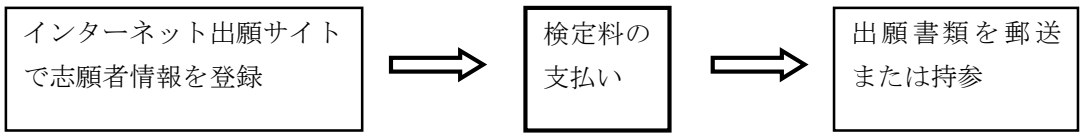
岐阜大学医学系研究科・医学部看護学科学務係（看護学科棟１階）

電話　058（293）3217、3218（直通）

(４) 審査結果は令和８年12月28日（月）までに本人に発送します。

５．出願手続

出願の手続きとして、「インターネット出願サイトでの登録」「検定料の支払い」および「必要書類の郵送」を行っていただきます。詳細は、「インターネット出願の流れ」（→P６～９）を確認してください。



(１) インターネット登録期間・入学検定料払込期間

令和９年１月 18 日（月）～令和９年１月 22 日（金）13 時

(２) 願書受付期間

令和９年１月 18 日（月）～令和９年１月 22 日（金）17 時（必着）

(３) 出願方法

(１)のインターネット登録期間内にインターネット出願サイトで登録を行い、検定料を支払った後、志願票を印刷し、(２)の願書受付期間内に他の出願書類(→P３)とともに郵送または持参してください。

郵送の場合は、郵便局の窓口で「簡易書留速達」として郵送してください。

注意

① 出願を希望する者は、あらかじめ希望する指導教員（→P17）に、事前にメールで必ず連絡をとり、相談をしてから出願してください。指導教員の承諾が得られていない場合は受理できませんので注意してください。

② 郵送の場合、出願期間最終日までに必着とします。出願期間後に到着したものは受理できません。ただし、１月22日（金）以前の消印のある「簡易書留速達」郵便に限り、期間後に到着した場合でも受理します。

③ 出願書類を持参する場合、受付は平日９時から17時までとします。

④ 受理した出願書類は返却しません。

⑤ 出願書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合は、入学を取り消すことがあります。

（４) 提出先及び問合せ先

〒501-1194　岐阜市柳戸１番１

岐阜大学医学系研究科・医学部看護学科学務係（看護学科棟１階）

電話　058（293）3217、3218（直通）

※インターネット出願サイトに関するご質問は、インターネット出願専用コールセンター（→P9）へお問い合わせください。

（５) 出願書類等

【１～５は志願者全員が提出するもの、６～11 は該当者のみが提出するもの】

提　出　書　類	補　足　説　明
１．　出願書類提出用宛名シートを貼付した封筒	「出願書類提出用宛名シート」は、検定料支払い後、インターネット出願サイトから出力できます。 Ａ４用紙に片面カラー印刷し、市販の角型２号の封筒に貼付し、提出書類を封入してください。
２．　入学志願票	検定料支払い後、インターネット出願サイトから出力できます。 A4用紙に片面カラー印刷してください。

3.	履歴書 (様式１) (様式２)	・日本人の志願者は、様式１を提出してください。 ・外国人の志願者は、様式２を提出してください。
4.	研究（希望）計画書 (様式３)	希望する研究課題について、1,500字程度（１行40字程度）で、具体的かつ簡明に記載してください。
5	類型該当性の自己申告書 (様式７) (様式８)	10.「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」管理の明確化について（→P11）を参照の上、 ・日本人の志願者は、様式７を提出してください。 ・外国人の志願者は、様式８を提出してください。
6.	修了(見込)証明書	博士前期（修士）課程を修了（または修了見込み）の方は提出してください。 （出身大学長、研究科長等が証明し、厳封したもの）
7.	学業成績証明書	博士前期（修士）課程を修了、修了見込みの方、出願資格⑦により資格認定を受けた方は提出してください。 （出身大学長、学部長（出願資格⑦認定者のみ）、研究科長等が証明し、厳封したもの）
8.	修士論文要旨 (様式４)	博士前期（修士）課程を修了（または修了見込み）の方は提出してください。
9.	受験承諾書 (様式５)	現在在職中の方は、当該所属長が作成したものを提出してください。
10.	研究業績調書 (様式６)	現在までの職歴において、研究計画に関係する職務内容を記入し，公表論文がある場合は，その題目，共著者名，掲載誌名，巻，号（年），ページを併せて，黒ボールペンで記入してください。(1,000 字程度) （出願資格⑦・⑧のいずれかにより事前に資格認定を受けた方は再度提出の必要はありません。）
11.	在留カードまたは短期滞在査証の写し	出願時において日本に滞在している外国人（日本国籍を有せず、いずれかの在留資格で滞在している者）の志願者は提出してください。

＜注意事項＞

以下の理由で成績証明書等が提出できない者

指導要録の保存期間の終了、廃校、被災、その他の理由によって出身学校の調査書が提出できない者

単位修得証明書等と卒業証明書の提出をもってこれに代えることができます。

さらに、単位修得証明書等も提出できない場合は、学校長等が発行した単位修得証明書等が発行できない旨の証明書と卒業証明書をもって代えることができます。この場合、厳封する必要はありません。

(６) 検定料返還に関しての留意事項

① 次の場合を除き、一旦領収した検定料は原則として返還しません。

ａ　出願書類が受理されなかった場合

ｂ　検定料を誤って二重に振り込んだ場合

ｃ　検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合

② 返還請求の方法

次のａ～ｆを明記した検定料返戻請求書を作成し、「岐阜大学検定料振込金（兼手数料）受領書」を添付して、下記まで郵送してください。（封筒には「検定料返戻請求書　在中」と朱書きしてください。）

〒501-1194　岐阜市柳戸１番１
岐阜大学医学系研究科・医学部看護学科学務係（看護学科棟１階）
電話　058（293）3217、3218（直通）

なお、返還請求は令和９年３月８日（月）～令和９年３月 12 日（金）までにお願いします。
ａ.返還請求の理由、ｂ.志願者氏名（フリガナ）・押印、ｃ.現住所、ｄ.連絡先電話番号、e.志望専攻名等、f.検定料を受け取る銀行名・支店名・預貯金種別・口座番号・口座名義（フリガナ）

（７）大規模自然災害により被災した入学志願者の検定料の免除について
本学では、大規模災害により被災した入学志願者に対して、検定料免除の特別措置を行います。該当者は各【インターネット出願サイト登録期間及び検定料支払期間】開始日の10日前までに所定の書類を提出してください。

詳細は岐阜大学のホームページ（https://www.gifu-u.ac.jp）を参照してください。

６．受験上特別な配慮を必要とする志願者との事前相談

本学では、受験に際して特別な配慮を必要とする志願者が、入学試験において不利益を受けることのないよう、事前相談を次のとおり受け付けています。
対応に時間を要することがありますので、できるだけ早めにご相談ください。

（１）相談の期限　　令和９年１月８日（金）17 時必着

（２）相談の方法
本学所定の用紙（障害者等受験上の配慮申請書）に医師の診断書又は身体障害者手帳（写）を添付し、医学部看護学科学務係に提出してください。（住所、電話番号等は下記参照）
また、必要な場合には、志願者又は関係者との面談等を行うことがあります。

（３）本学所定の用紙の請求方法
用紙は、岐阜大学のホームページからダウンロードすることができます。
郵便で用紙を請求する場合は、返信用封筒として「長形３号封筒（縦 23.5 ㎝×横 12.0㎝）」にあなたの受信住所、氏名を記入の上、110 円切手を貼付し、これを折りたたんでも構いませんので、定形内の封筒に入れ、表に「障害者等受験上の配慮申請書請求」と朱書し、下記へ請求してください。

〒501-1194　岐阜市柳戸１番１
岐阜大学医学系研究科・医学部看護学科学務係（看護学科棟１階）
電話　058（293）3217、3218（直通）

（４）相談の期限後に生じた不慮の事故等による場合
相談の期限後に不慮の事故等により障害を有することとなった場合は、至急上記看護学科学務係へ問い合わせてください。

（５）その他
日常生活において使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場準備等の関係上、配慮の申請をお願いします。なお、当該申請が入試結果の判定において不利になることはありません。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 入学検定料の支払い → STEP 6 必要書類の郵送 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…顔写真データ、各種証明書（※詳細は各研究科学生募集要項参照）



STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/gifu-gs/**



STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 > を
クリックしてください。

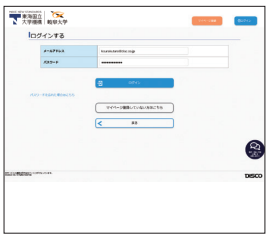


③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
出願受付期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②研究科の選択



③入試区分と留意事項の確認



④出願専攻等の選択



⑤顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑥個人情報（氏名・住所等）の
入力



⑦出願内容の確認
志願票（サンプル） ボタンを
クリックすると志願票、宛名シートが確認
できます。

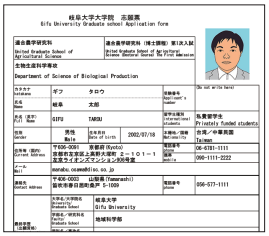


⑧申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



お支払い期限は申込日を含め4日間です。ただし、Web出願締切がそれよりも早く到来する場合、Web出願締切が期限となります。

⑨入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑩出願に必要な書類PDF
（イメージ）
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号メモ（13桁）													

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済番号メモ（11桁）										

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号メモ（11桁）											
確認番号メモ（6桁）											
収納機関番号（5桁）	5	8	0	2	1						

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。　※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

入学検定料支払い後は、登録内容の修正・変更ができませんので、入学検定料支払い前に必ず登録内容を確認し、誤りがあれば、再度登録してください。
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

お支払い期限は申込日を含め4日間です。
ただし、Web出願締切がそれよりも早く到来する場合、Web出願締切が期限となります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
LAWSON
MINISTOP
マルチコピー機
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン

店頭レジ
↓
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
↓
「払込票番号（13桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※
↓
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー

店頭レジ
↓
レジで「オンライン決済」と伝える
↓
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※
↓
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

ローソン ミニストップ

Loppi
↓
「各種番号をお持ちの方」を選択
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「マルチペイメントサービス」を選択
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
↓
取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

ファミリーマート

マルチコピー機
↓
「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※
申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。
↓
取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

セイコーマート

店頭レジ
↓
レジで「インターネット代金支払い」と伝える
↓
「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
↓
レジで検定料を現金で支払う※
↓
領収書（レシート形式）を必ず受け取る

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM

ペイジー対応銀行ATM
↓
「税金・料金払い込み」などを選択
↓
収納機関番号「58021」を入力
↓
「お客様番号（11桁）」入力
↓
「確認番号（6桁）」入力
↓
支払い内容確認
↓
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
↓
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6

必要書類の印刷と郵送

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て**カラー印刷**し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から**「簡易書留速達郵便」**で郵送してください。

出願に必要な書類　⚠ 募集要項を必ず確認してください

- ●インターネット出願サイトから印刷する書類　志願票
- ●本学研究科のホームページからダウンロードし、作成する書類　履歴書など
- ●出身大学等に発行を依頼する証明書　証明書



出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒（24㎝×33.2㎝）に貼り付けて作成

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は学生募集要項を参照してください。

※一旦受理した入学検定料・必要書類は学生募集要項で明記しているものを除き一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。インターネットでの登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。
それぞれの期限は各研究科の学生募集要項を参照してください。

インターネット出願は24時間可能です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票の印刷

出願を受け付けた後、受験票の印刷が可能になりましたら、出願時に登録されたメールアドレスへ通知します。メールが届かない場合でも、試験前日までにインターネット出願サイトにログインし、各自でA4用紙にカラー片面印刷をして試験当日に持参してください。



７．入学者選抜方法

出願書類、筆記試験及び口述試験の内容を総合的に判断し、本課程のアドミッション・ポリシーにふさわしい入学者を選抜します。

(１) 試験期日及び学力検査科目

期　　日	時　　間	科 目 名	試 験 場
令和９年２月６日（土）	10:30～12:00	筆記試験（英語）	岐阜大学医学部 看護学科棟
	13:00～	口述試験（面接）	

① 書類審査

提出された研究（希望）計画書、研究業績調書等をもとに、研究遂行能力・適性等を評価します。

② 筆記試験（英語）

英文の学術論文を読解し、その内容理解を問う設問により、研究遂行に必要な読解力・語彙力・要約力を評価します。

③ 口述試験（面接）

修士課程での研究またはこれまでに行った主要な研究に加え、博士後期課程における研究計画についてプレゼンテーションと質疑応答を行います。

口述試験（面接）は約 40 分間行います。

プレゼンテーション （15 分間）	紙媒体または電子媒体で行ってください。 電子媒体で行う場合は、パワーポイント（Windows 限定）のファイルが入った USB メモリーか、直接パソコンを持参してください。 今までの研究内容及び成果について発表してください。
質　疑　応　答 （25 分間）	プレゼンテーションの内容及び研究（希望）計画書、修士論文要旨等の志望する研究領域に関連した事項について試問します。

※ 生成 AI の利用について

生成 AI によって作成された文書等には、出典が明らかでない情報や、虚構や偏った主張、倫理上問題がある表現などが含まれていることがあります。そのため本専攻の入学試験に使用される書類及びプレゼンテーション資料に関しては、情報の出典が明示されていること、自身の考えや経験が反映された内容であることにご留意ください。

後日、生成 AI の不適切な利用が判明した場合は、不正行為と見なし、合格が取り消される可能性があります。

（２）合格者の決定

合格者は、総合得点の高い順に決定します。ただし、成績基準が一定に達しない場合は不合格とすることがあります。

（３）注意事項

①受験票は、本学で出願書類を確認後、インターネット出願サイトで発行が可能となります。各自で印刷した上で、必ず試験当日に持参してください。

②各試験科目のうち１科目でも欠席した者は、不合格とします。

③筆記試験（英語）については、英和辞典１冊の持ち込みを認めます（電子辞書類を除く）。

８．合格者発表

令和９年２月24日（水）10時

・岐阜大学ホームページ（https://www.gifu-u.ac.jp/）に合格者の受験番号を掲載します。
・電話による合否の問い合わせには一切お答えできません。
・合格者はインターネット出願サイトより合格通知書を出力できます。合格通知書の郵送はしません。
・岐阜大学ホームページへの掲載は、合格者発表日から１週間です。これは、情報提供サービスの一環として行うものですので、必ず合格通知書により確認してください。

９．入学手続

(１) 入学手続きは、令和９年３月中旬を予定しています。詳細は、合格者に通知します。

(２) 入学料及び授業料について

入　学　料	282,000 円（予定額）
授　業　料（前期分）	267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）

① 前期分の授業料は、５月に口座振替にて納入していただきます。

② 入学時および在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな料金が適用されます。

※入学料および授業料は、徴収猶予及び納付免除制度があります。

10.「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」管理の明確化

2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。

これに伴い、学生が本学に出願の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、一部の学生においては、合格時に「誓約書」の提出が必要となります。

11.　個人情報の取扱い

入学願書等に記載された個人情報は、入学者選抜の実施のほか、入学後の管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜に係る統計・調査・分析（だだし、個人識別ができない状態で行う）業務等を行う目的をもって本学が管理します。これ以外に、出願者の個人情報を利用する場合は、 書面により出願者の同意を得ることとします。

12. その他

(１) 岐阜大学へのアクセス

看護学科棟の最寄りのバス停は、「柳戸橋」です。（「岐阜大学」の次です）（→P18）

(２) 入試結果の情報開示

① 開示内容：

受験者本人からの請求に基づき、本人の得点（合否判定に使用した合計点）を開示します。なお合格者の試験成績（最高点、平均点、最低点）を併せて開示します。ただし、募集単位の合格者が４人以下の場合は、試験成績の公表をしません。また、合格者が 10 人以下の場合は、最低点の公表をしません。

② 開示の請求方法

請求できる者: 受験者本人に限ります。

請　求　方　法 : 請求先（入試課）に郵送してください。

請　求　期　間 :　令和９年３月８日（月）から令和９年３月 19 日（金）（消印有効）

請　　求　　先 : 〒501-1193　岐阜市柳戸１番１　岐阜大学学務部入試課

必　要　書　類 : ・岐阜大学入試情報開示請求書

・岐阜大学受験票（コピー不可、開示の際にお返しします。）

・返信用封筒（開示通知書送付用）

長形３号封筒（縦 23.5㎝ ×横 12.0㎝）に、本人の郵便番号、住所、氏名を明記の上、460 円分の切手（簡易書留料金）を貼付してください。

③ 開示請求書用紙の入手方法

次のいずれかの方法で入手できます。（請求期間中のみ入手可）

a 岐阜大学のホームページ（https://www.gifu-u.ac.jp/）からプリントアウトする。

b 郵便で請求する。返信用封筒（長形３号の封筒（縦 23.5㎝ ×横 12.0㎝）に 110 円切手貼付）を「請求先」あてに送ってください。

④ 開示方法

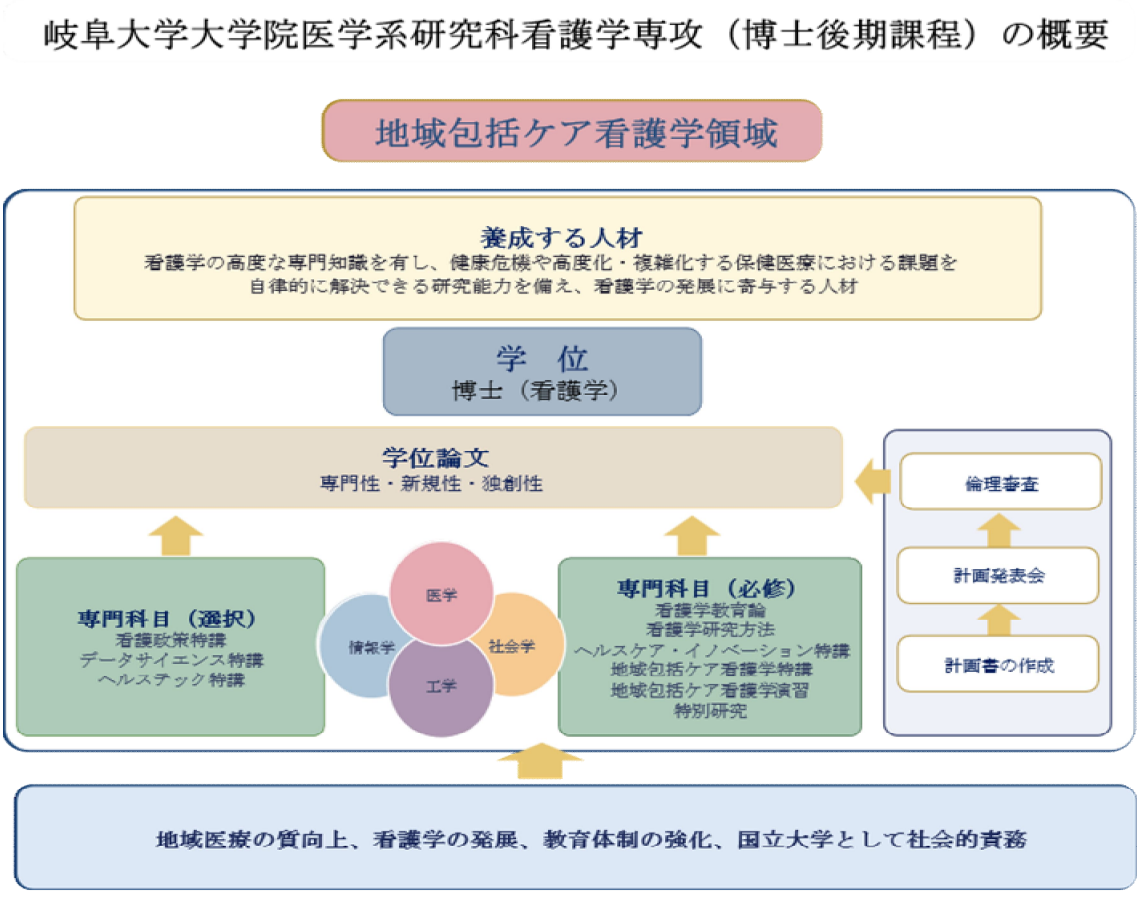
本人に開示決定通知書を郵送します。請求受付後、開示までに約１か月を要しますので、あらかじめ了承願います。

Ⅱ．看護学専攻（博士後期課程）の概要

1. 授業科目及び履修要件

科目区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	学位授与
専門科目（必修）	看護学教育論	１前	1		本課程に原則として３年以上在学し、専門科目（必修）から 14 単位、専門科目（選択）から２単位の**合計 16 単位以上**を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士後期課程の目的に応じ、博士論文による研究の成果の審査及び最終試験に合格した者には、博士（看護学）の学位を授与します。
	看護学研究方法論	１前	1		
	ヘルスケア・イノベーション特講	１後	2		
	地域包括ケア看護学特講	１通	2		
	地域包括ケア看護学演習	２通	2		
	特別研究	1～3 通	6		
	計（６科目）		14	0	
専門科目（選択）	看護政策特講	１前		1	
	データサイエンス特講	１前		1	
	ヘルステック特講	１後		1	
	計（３科目）		0	3	

2. 教育課程の特色



本課程の教育課程の特色は、理論と実践を融合させ、あらゆる看護実践の場に根ざした研究を推進することに加え、学内の研究課等と連携し、共同研究体制を構築することで学際的なカリキュラムで多角的な視野を養う点にあります。また、先端技術を活用し、多職種と協働して持続可能なケアシステムを創出できることも特徴です。さらに、社会人学生の受け入れを想定し、夜間、集中講義、オンライン授業、長期履修制度を導入し、働きながら学べる環境を整備しています。

本課程は、地域医療に貢献する高度専門職業人の育成を目指し、教育課程の編成において、理論・実践・学際性・柔軟性を兼ね備えた特色ある構成となっています。

3. 授業科目の概要

看護学教育論

看護基礎教育および継続教育において、看護学教育体系の中の位置づけと、その教育的機能を理解し、看護学教育の本質を踏まえ、関連理論および周辺学問の知見を統合し、現状の分析と課題の抽出を行う力を養う。

また、国内外の看護教育に関する論文のクリティークを通して、研究を推進するための専門知識とクリティカルな思考を修得する。加えて、看護基礎教育課程、教育理論、教育方法、教育評価に関する課題解決の方法を理解し、その開発可能性について考察する能力を養う。

さらに、看護実践の場における現任教育や、対象者への健康教育に応用可能な教育実践のあり方を探究する。

看護学研究方法論

看護学における高度な研究遂行能力を養成することを目的として、量的・質的・混合研究法など多様な研究方法論について理論と実践の両面から学習する。臨床現場や地域社会と連携した研究を遂行するために必要な調査設計、倫理的配慮、データ分析、理論構築等の知識・技能を涵養する。

ヘルスケア・イノベーション特講

地域包括ケアを基盤とするヘルスケア領域において、医療・看護の複雑な課題を構造的に理解し、革新的な解決策を共創できる高度な研究能力を養成する。国内外の医療・看護におけるイノベーション研究を文献レビューによって体系的に整理するとともに、WHO・OECD など国際機関の政策動向を踏まえ、ヘルスケア・イノベーションの理論的背景と実装の課題を検討する。

特に、認知科学を基盤とするデザイン思考、人間中心設計（HCD）、Experience-based Co-design（EBCD）など、現代のヘルスケアにおける共創的アプローチを通じて、患者・家族・医療者の生活世界を理解し、洞察・問題の再定義・プロトタイピングへと展開する質的研究プロセスを修得する。

最終的には、デザイン思考・HCD・EBCD を医学研究の方法論として深化させ、医療・看護領域の複雑な課題に対して科学的エビデンスと共創的アプローチを統合し、新しい地域包括ケアシステムを構想・検証する能力の育成を目指す。

地域包括ケア看護学特講

地域包括ケアシステムの概念とその構築に関する理論と実践について、地域特性や現代社会の多様な課題（高齢化、少子化、多文化共生、医療資源の偏在等）を踏まえ俯瞰的な視野を持って探究する。地域で暮らす母子・障害者・高齢者・多様な文化的背景をもつ全ての人々、あらゆる健康レベルに対応した包括的なケアを支える看護職の専門的役割について考察し、地域包括ケアモデルの開発に資す

る視点を養う。各回の学習では、地域包括ケアの各領域における具体的な課題の分析と解決策の立案を通じて、多職種・多機関を巻き込んだリーダーシップおよび組織・システムへの働きかけを可能とするマネジメント能力を段階的に習得する。また、各国のケアシステムと比較し、看護職が果たすべき次世代のリーダーシップや政策提言・研究的貢献のあり方について検討する。

地域包括ケア看護学演習

本科目は特別研究の後半支援科目として位置づけられる。地域包括ケア看護学特論で修得した理論的・実践的知識を基盤に、特別研究で設定した研究課題の遂行過程において、ゼミや学会参加・発表を通し、学際的視野の拡大、自律した研究者としての批判的思考力、研究遂行能力の修得を目指す。

特別研究

専門科目（必修・選択）で修得した知識を基盤とし、学修成果を進化・発展させ、看護学における課題を設定し、自律した研究活動を展開できる能力を修得する。課題解決に資する知見を創出し、博士論文として公表する。

看護政策特講

看護を取り巻く保健・医療・福祉に関する政策の諸課題を政策的視点から分析・考察し看護の役割について多角的に検討する。政策形成の理論的枠組み（政策過程論、エビデンスに基づく政策形成など）を理解し、国内外の看護政策の動向、課題について、研究、教育、医療、保健及び福祉機関等で活躍する専門職の立場から、看護政策の知識と応用力（実践・提言・教育に活かせる）を涵養する。さらに、組織運営や政策企画の立案において重要な役割を果たせるリーダーシップ・マネジメントの能力の修得を目指す。

データサイエンス特講

医療・保健分野では電子カルテ情報やレセプト情報をはじめとして検診データ、ICT、IOT、AI などの活用により多くの情報が収集・蓄積されている。これら蓄積されているリアルワールドデータを収集し、ビックデータとして分析・可視化することで、健康課題を解決するための基礎資料となるようデータ収集方法や、分析方法を探求する。

ヘルステック特講

ヘルステクノロジー（AI、ビッグデータ、IoT、ロボティックス、ウェアラブルデバイス等）の現状と展望を理解し、看護学の視点からその利活用と課題について批判的に検討する力を養い、ヘルスケアや看護への応用について探求する。

Ⅲ．大学院設置基準第 14 条による教育方法の特例による教育の実施

医療の第一線の場で活動している保健医療従事者のなかには、より高度な専門性を持った医療職として、また、看護の質を向上するため、看護の実践をより科学的根拠のあるものとしていくことを求めて、知識・技術の向上を目指して大学院で学ぶことを希望する方が少なくありません。しかし、通常の教育方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人は勤務を離れて就学することが必要となるため、大学院教育を受ける機会が制約されることになります。

そこで、本専攻では社会人のさらなる学習・研究の機会を得ることができるように、＊大学院設置基準第 14 条に定める「教育方法の特例」を適用して、昼夜開講制による授業等を実施します。

＊「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」

Ⅳ．長期履修制度

長期履修制度は、職業を有しているなどの事情で標準の修業年限（３年）では修了することが困難となる方を対象に、長期にわたり計画的に教育課程の履修を認める制度です。

１．申請資格

①職業を有している者

②その他研究科長が特に必要と認めた者

２．長期履修期間

最長６年

３．長期履修の申請手続き

① 手続期間

入学予定者：入学手続き期間

在　学　者：２月 20 日～２月末日まで

② 提出書類

・長期履修申請書（所定様式）

・在職証明書又は在職が確認できる書類（有職者のみ）

・その他本研究科が必要と求める書類

４．長期履修期間の変更

本研究科において必要と認めたときは、在学中１回に限り短縮することができます。

５．授業料の取扱い

長期履修を認められた者の授業料は、標準修業年限に納入すべき授業料の額（年額×３年）を長期履修が認められた期間（４年～６年）で除した額を年額として決定します。

なお、長期履修申請書類等は合格者にお知らせします。

Ⅴ．研究指導教員及び主な研究テーマ

氏　　名	主な研究テーマ（キーワード）
社本　生衣 E-mail:shamoto.ikue.h2 @f.gifu-u.ac.jp	①看護技術　②看護技術教育　③看護学教育　④看護教育方法　⑤感染防御・抑制
三好　美浩 E-mail:miyoshi.yoshihiro.r2 @f.gifu-u.ac.jp	①喫煙・飲酒・薬物乱用　②青少年問題　③社会統計学　④社会疫学　⑤サンプル調査法
井關　敦子 E-mail:iseki.atsuko.z2 @f.gifu-u.ac.jp	①性的少数者への支援　②性教育　③妊産褥婦への支援
中川　ひろみ E-mail:nakagawa.hiromi.e6 @f.gifu-u.ac.jp	①がんサバイバーシップ　②排便障害ケア　③生活習慣支援　④身体活動・行動組成　⑤尺度開発
小木曽　加奈子 E-mail:ogiso.kanako.k7 @f.gifu-u.ac.jp	①地域包括ケア　②シームレスケア　③認知症ケア　④ICF　⑤フレイル
前田　由紀 E-mail: maeda.yuki.y0 @f.gifu-u.ac.jp	①慢性疾患患児とその家族　②小児の退院支援　③在宅療養支援　④小児看護における DX 教材の開発
三尾　亜喜代 E-mail:mio.akiyo.g9 @f.gifu-u.ac.jp	①意思決定支援　②TEA/TEM　③不妊治療　④PTG（心的外傷後成長）
杉村 鮎美 E-mail: sugimura.ayumi.e4 @f.gifu-u.ac.jp	①がん看護　②緩和ケア　③終末期ケア　④症状マネジメント　⑤スピリチュアルケア
纐纈　朋弥 E-mail:kouketsu.tomomi.t7 @f.gifu-u.ac.jp	①地域看護学　②公衆衛生看護学　③ヘルスプロモーション　④禁煙支援　⑤保健師教育
小林　和成 E-mail:kobayashi.kazunari.z9 @f.gifu-u.ac.jp	①Health Promotion　②Data Health　③Digital Health　④Big Data　⑤Evidence-Based Policy Making
西田　友子 E-mail:nishida.tomoko.t0 @f.gifu-u.ac.jp	①公衆衛生看護　②生活習慣病予防　③健康増進　④女性の健康　⑤量的研究
大平　幸子 E-mail: ohira.sachiko.w4 @f.gifu-u.ac.jp	①精神看護学　②精神障害者のレジリエンス　③精神科訪問看護　④統合失調症　⑤精神看護学実習

試験場（岐阜大学医学部看護学科）への案内

バスのりば		「路線名」及び行先	降車する バス停
JR 岐阜駅	名鉄岐阜駅		
JR 岐阜駅 バスターミナル ⑨番	名鉄岐阜駅前 ⑤番	「岐阜大学・病院線」 岐阜大学病院 （「忠節橋」または「西野町・正木」経由）	柳戸橋 （「岐阜大学」の次）
JR 岐阜駅 バスターミナル ⑪番	名鉄岐阜駅前 ④番	「岐南町線」 岐阜大学病院 （「長良橋」または「メモリアル北・さぎ山東」経由）	

（備考）

1，バスの所要時間は、JR 岐阜駅から岐阜大学まで約 40 分、岐阜大学から柳戸橋まで約 2 分です。但し、市内の交通事情により大幅に上回ることがあるので注意してください。

2，医学部看護学科等へは、「岐阜大学病院」行きで柳戸橋（大学構内）で下車すると試験会場に近くて便利です。

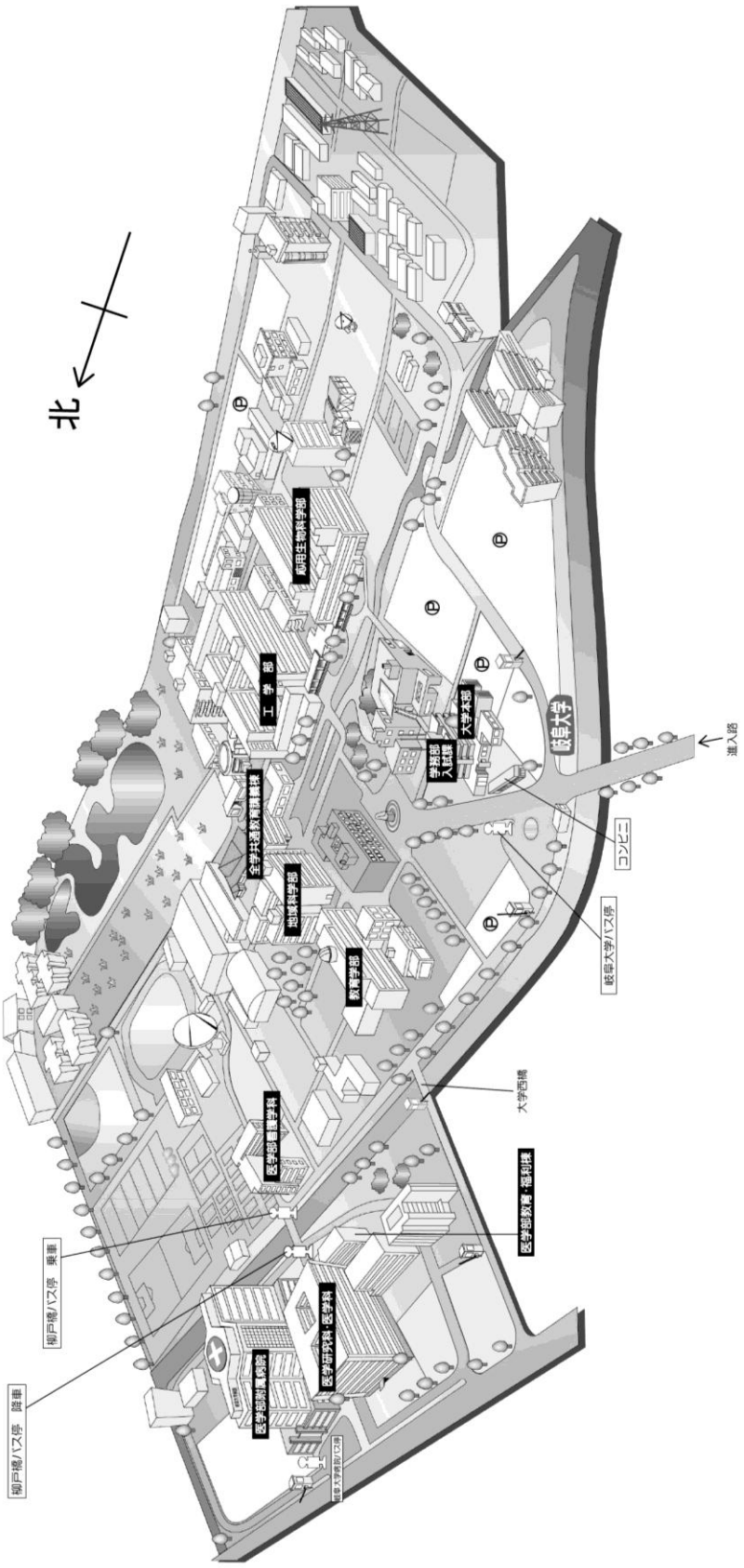
※連結バス「清流ライナー」は土曜日、日曜日、祝日は運航しません。また、主要バス停のみの停車ですので注意してください。なお、名鉄岐阜駅前には停まりません。

▼JR 岐阜駅前・名鉄岐阜駅前周辺バスのりば



詳しくは岐阜大学ホームページ（https://www.gifu-u.ac.jp/access/）をご覧ください

岐阜大学（柳戸キャンパス）建物配置図



岐阜大学医学系研究科・医学部看護学科学務係

〒501-1194　岐阜市柳戸１番１

電　　話:　058-293-3217/3218

ファックス:　058-293-3219